

埼玉県立浦和第一女子高等学校

<ICTを活用した探究学習の支援—図書館活動>

団体・学校の特徴	明治33年の開校以来、現在に至るまで120年にわたり、埼玉県女子教育のトップリーダーとして、国内外で活躍する4万人人余りの卒業生を輩出。教養に溢れ、人間性豊かな、品格ある女性の育成を目指し世界で、大きく羽ばたく、魅力的な女性を育てています。				
所在地(市町村名)	さいたま市	生徒数	1073名	活動期間	1年6か月
活動内容	新型コロナウイルス関連の臨時休業より、図書館では生徒の読書・学習活動を止めないために、電子書籍の導入を含め、図書館のICT化を推進しました。令和3年4月から学校のホームページに図書館のページを作成し、図書館の利用案内、図書館ブログ、蔵書検索、電子書籍のページにアクセスできるように整理。図書館の蔵書検索ページでは新着図書に掲載するだけでなく、授業の内容にあわせたブックリストをその都度UPし、生徒が活用しています。また、Googleクラスルームに図書館ルームを開設し、「情報検索の手引き」などの動画をUPし、生徒の探究活動を支援しています。令和4年4月からは、予約・督促の連絡もメールで行うようになり、図書館業務をペーパーレス化しました。				

特徴的な活動

図書館ホームページ



ペーパーレスが実現!

探究活動の支援内容

【1学年】

ログイン方法説明(3月) 図書館オリエンテーション(入学式翌日)/図書館蔵書検索のマイページの説明・クラウドの利用方法/新聞データベースの利用方法/国立国会図書館サーチの利用説明など/図書館クラスルームの開設/各学年、図書館Classroomに動画をUP/情報メモの書き方/情報リテラシー・正しい情報の入手やICT活用についての講義。

【2学年】

生徒はグループで一年間かけて自分のテーマを決めての探究活動/担当教諭と連絡、調整をとりながら、活動を伴走/思考ツールの提供など、必要に応じて情報提供/レポートのまとめ方指導など。

蔵書検索サイト



電子書籍



【浦和一女図書館の概要】

- ・年間増加冊数 約1,500冊
- ・令和3年度貸出冊数 44,498冊(生徒一人当たり37.8冊)
- ・教職員貸出 2,183冊)
- ・令和3年度電子書籍貸出 561冊
- ・貸出日数 214日
- ・新聞 5紙・雑誌 16タイトル購入
- ・新聞データベース導入 授業利用時間 144時間)

一女子図書館を活用した学びの体系

一女子図書館を活用することによって、授業と連携しつつ生活にわたる情報活用能力を育成し、探究心を身につける。また、読書活動によって、豊かな人間性を身につける。大学入学後、大学図書館を活用し、研究活動を行う能力を育成する。

	学校図書館の機能を理解する ・一女子図書館の活用方法と図書館のサービス内容について理解する。 ・図書の分類、配架のしくみについて理解する。	言語能力の育成
	情報収集能力を身につける ・メディアの種類を理解し、情報を収集する力をつける。 ・収集した情報を記録する習慣をつける。	メディアリテラシー教育
	集めた情報を整理し、まとめる力をつける ・思考ツールを活用し、情報を整理する。 ・レポートや論文の書き方、参考文献の書き方を学ぶ。	教材の価値を知るための著作理解

在学中に公共図書館をめぐり、各館蔵書の活用を助ける。生徒数約200名。

教務部、探究学習部と連携し
生徒の学びを支えています。